



2020年7月分 TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH 東京税関成田航空貨物出張所

成田空港貨物取扱量

総取扱量が4カ月連続で減少

概要

2020年7月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

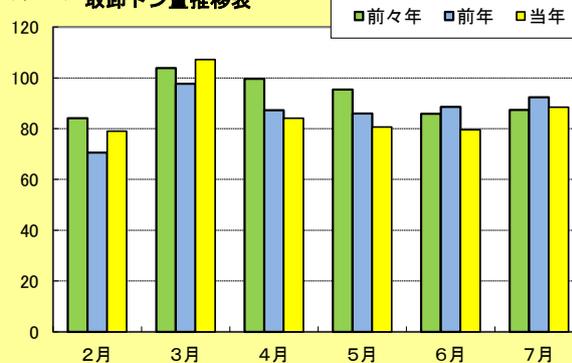
総取扱量	153,681トン	(対前年同月比	11.5%減)
積込量	65,181トン	(同	19.8%減)
取卸量	88,500トン	(同	4.2%減)

となり、対前年同月比で見ると、総取扱量及び取卸量は4カ月連続でマイナスとなり、積込量は5カ月連続でマイナスとなった。

(千トン) 積込トン量推移表

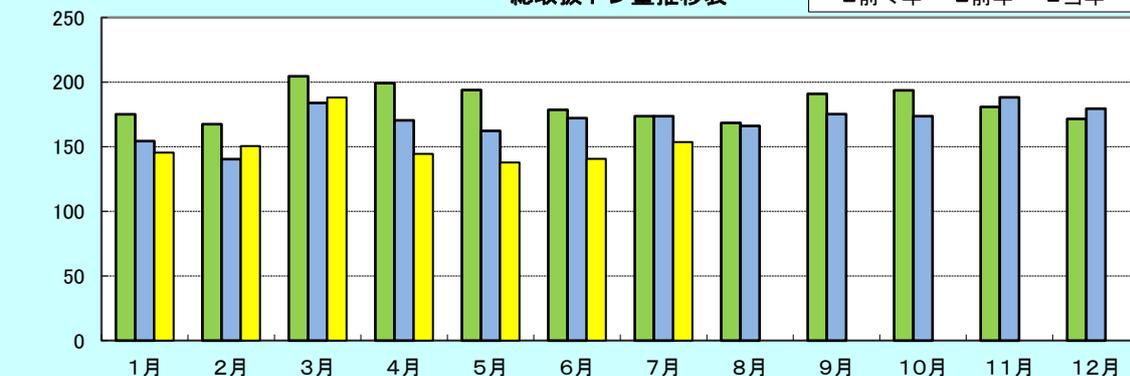


(千トン) 取卸トン量推移表



(千トン)

総取扱トン量推移表



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。



地域別通関動向

● 輸出量

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 16,260トン(対前年同月比 **20.3%減**、シェア 38.7%)

その他地域通関 25,755トン(同 **6.9%減**、同 61.3%)

となり、成田地域通関分は21ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。

● 輸入量

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 50,362トン(対前年同月比 **3.4%減**、シェア 80.7%)

その他地域通関 12,018トン(同 **17.5%増**、同 19.3%)

となり、成田地域通関分は3ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。



仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 23,166トン(対前年同月比 **30.2%減**)

取卸量 26,120トン(同 **12.9%減**)

となり、積込量、取卸量ともに4ヵ月連続で、前年同月比がマイナスとなった。

(シェア32.1%)



生鮮・ドライ取卸貨物動向

2020年7月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 8,906トン(対前年同月比 **3.3%減**、シェア 17.7%)

ドライ貨物 41,456トン(同 **3.4%減**、同 82.3%)

となり、ドライ貨物は2ヵ月連続で、対前年同月比がマイナスとなった。

生鮮貨物は、水産物(対前年同月比**15.6%減**)、植物(同**9.4%減**)等の減少により、5ヵ月連続で前年同月比がマイナスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2020年7月			2019年7月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
成田空港輸入貨物量	50,362	96.6%	100.0%	52,132	96.4%	100.0%
生鮮	8,906	96.7%	17.7%	9,211	91.4%	17.7%
ドライ	41,456	96.6%	82.3%	42,921	97.6%	82.3%